

6/4 見つけてみませんか？ 人生のパートナー

—婚活事業で県知事賞受賞—



中村知事から表彰を受ける松井旦壽会長

対馬市社会福祉協議会が、平成28年度長崎県子ども・若者応援団表彰の「結婚・妊娠・出産支援部門」長崎県知事賞を受賞しました。県内でいち早く結婚支援事業として出会いの場づくりに取り組み、さらに相談所を独自に設置し継続的な支援を行うなどの取り組みが評価され、受賞に至りました。

6/15 2度目の最高賞を受賞!!

—全農乾椎茸品評会—



鳥取市で開催された「第50回全農乾椎茸品評会」花どんこの部で、厳原町豆酩の永尾賢一さん靖子さん夫妻が、最高位の農林水産大臣賞を受賞しました。永尾さんは「自然と仲良く調和した椎茸作りを行い、これからは自然に恩返しするという気持ちで取り組んで行きたい。」と話しました。

6/13・27 まちに繰り出す 上高生

—「島プロ55」活動中!—



上対馬高校2年生（36名）が、九州大学大学院・対馬市商工会上対馬支所・対馬市と連携し、上対馬地域の魅力・課題を探る「島の宝プロジェクト」に取り組んでいます。その一環でフィールドワークを実施し、事業者や住民の熱い想いを直接インタビューしました。この活動は、10月8日同校で開催される文化祭で、地域への提案発表を行います。

6/18 あじさいと一緒に ウォーキング

—あじさい祭—



上県町の湊浜シーランドステージで「あじさい祭」が開催されました。ステージでは、魚のつかみ取り・クイズラリーなどを、あじさいロードでは、あじさいを鑑賞しながらウォーキングを楽しみました。また、前日行われる予定だったパラグライディング大会は着地点強風のため中止となりました。

6/12 火災時の人命救助で感謝状



美津島町で発生した住宅火災において、近くに住む平山年春さん(左) 宮原隆二さん(中央) 井博則さん(右) の3名が、自らの危険を顧みず建物内に入。2名の人命を救助しました。その迅速・的確な行動に対し、対馬市消防長から感謝状が贈られました。

6/18 韓国語でスピーチ「表現豊かに！」出場者全員が受賞!!



左から白石さん三原さん増田さん

大阪韓国人会館で「第45回韓国語弁論大会」が行われ、対馬高校普通科国際文化交流コースの3名が出場しました。結果、三原海子さん(3年)が最優秀賞に、増田菜々子さん(3年)が優秀賞・特別激励賞に、白石舞音さん(2年)が激励賞を受賞しました。

6/24 泥まみれになりながら



上県町の志多留で「田んぼで遊ぼう!!2017」(対馬野生生物保護センター主催)が行われました。田んぼでの遊びを通じて、親子で自然とふれあいながら、田植えや・どろんこ遊び・田んぼの生き物について学びました。

6/18 つしま島恋っ! 嫁に恋っ!



峰地区公民館で「若い経営者の主張大会」(対馬市商工会青年部主催)が行われました。「青年部活動に参加して」と題して、青年部が主催して行った「婚活」について発表した白水研太郎さん(峰支部)が、最優秀賞を獲得。7月に長崎市で行われる県大会に出場します。

6/19 シカの個体数を減らす目的として



写真左:長崎森林管理署 秋山郁男署長

林野庁九州森林管理局長崎森林管理署と対馬市で「シカ被害対策協定」の調印式が、県内で初めて行われました。実施対象区域は市内の国有林で、有害鳥獣捕獲従事者に駆除用のわなを貸し出し、シカの捕獲・処理を行っていきます。

祝 白寿 おめでとうございます

江口 ヲサワさん(厳原町)大正7年6月3日生まれ

99歳を迎えられた江口さんに市から褒状とお祝い金が贈られました。これからも長生きしてください。

まわりの話題

特集

スポーツライナー

各課からのお知らせ

図書館情報

対馬振興局からのお知らせ

年金コーナー
消費生活相談など

わがまち再発見
博物館通信

情報BOX

こぼしニョッキン

福岡事務所
レポート他

おくやみ
市長の動き他

特別診療案内他



自然体験も国際交流も！ 家族も友だちも！ 対馬青年の家でワクワクしよう！

対馬の自然を大まんぎつ



峰町にある「長崎県立対馬青年の家」といえば、学生が研修するところと思われる方が多いかもしれませんが、実は、家族やグループで利用したり、宿泊だけでも使える便利な場所なんです。年間を通じて行われる豊富な主催事業に加え、最近は学級レクや育成会への出前講座、レクリエーション活動の指導でも人気が高まっています。今月の特集は、そんな対馬青年の家の魅力とともに、夏休みの思い出づくりや秋の行楽シーズンに向けての耳寄り情報をお届けします。

対馬青年の家では施設内外の豊かな自然環境を利用して、様々な活動プログラムを企画しています。また島内小中学校の研修施設としても活用されています。

○主な主催事業○

- 若葉とそよ風と仲間たち……………(5月)
- ちんぐ・フレンド・友だちの輪……(6月)
- 青年の家作品展……………(7月)
- 夏！子ども体験塾……………(8月)
- 親子で秋まんぎつ……………(10月)
- 土曜日！自然体験塾……………(12~1月)
- 青年の家杯グラウンドゴルフ大会…(1月)
- 熱く！子ども体験塾……………(2月)
- 対馬の自然を大まんぎつ……………(3月)
- 出前事業・日帰りバック……………(通年)



ちんぐ・フレンド・友だちの輪



若葉とそよ風と仲間たち



利用して下さる皆さんの生き生きと活動に取り組む姿を見ることができ、体験活動の必要性、そして、この施設の必要性を強く感じています。

利用者も年々増えています

今年で開設42年を迎える青年の家。昨年度の利用者は約8,000人と右肩上がり。特に主催事業参加者は7年前の約4倍と充実した企画が支持されているようです。

〈利用者数の推移〉	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年
総利用者数	4,229	4,585	5,599	5,082	5,771	6,398	7,965
主催事業参加者数	446	588	610	1,054	1,037	1,075	1,710



ニックネーム きむさん

木村 裕幸さん(所長)

大調中学校を皮切りに37年間中学校に勤務。特技はものづくりや簡単な修理。そして、約20年前のある先生との出会いで、喜びを知ることができた施設敷地内の除草作業や維持管理。

今からでも間に合う、主催事業をチェック! 出会い、体験、感動が待っている～



○親子で秋まんきつ (10月14日～15日)

対象は子どものいる家族単位。レクリエーションや野外でクッキングを体験することで、秋の自然に触れ、親子の絆を一層深めます。二段ベッドに大浴場、野外調理場と子ども達の興奮間違いなし。

社会教育施設なので、清掃や片付け等利用者自らする必要がありますが、低料金で、みんなで楽しく利用できます。大人には嬉しいアルコールの持ち込みも可能です。冷暖房完備で快適です。青年の家ならではの豊富なプログラム(約30種類)も体験できます。子どもたちが青年の家の主催事業に参加すれば、きっと笑顔でおうちに帰ってくると思います!

ニッポネーム イッチー



市山 高太郎さん

福祉系大学を卒業後、佐賀県の少年自然の家に2年間勤務。その後、アフリカ(ベナン共和国)で青少年活動を2年間行う。7年前に対馬青年の家に就職。趣味はキャンプ・海外旅行。

○自分の作品がタオルのデザインに!

青年の家や対馬に関する作品を募集します。あなたの作品が対馬青年の家のタオルのデザインになるかもしれません。ぜひ出品してみてください。対象は小・中・高校生。

ニッポネーム トツジ



小山 智靖さん

初めて来た人やリピーターの方にも、楽しめるものを提供しています。最近、広場に少しずつ遊具を設置して、子どもたちが体を使って遊ぶことのできるスペースを作っています。青年の家が情報の拠点になり、主催事業の参加者がお互いに情報を共有できる場になるために、常に新しい主催事業を提供しています。

働き始めて7年目。対馬の山はすべて登頂!趣味はエング・アジング・年に1度のスキューバー。

ニッポネーム ゆうちゃん



多田 侑加さん

利用者の皆さん、特に子どもたちには親近感を持ってもらえるよう職員にはニッポネームがあります。青年の家を利用する機会があれば、気軽に呼んでくれるととても嬉しいです♪グループであれば5名以上、家族利用であれば3名以上から利用可能(宿泊定員は80名)。宿泊のみの利用もできますので、例えば島外から大勢の方を招く時や、部活動での合宿利用にもオススメです。

島外の高校に進学し、大学では主に地域づくりについて学ぶ。在学中、よさこいサークルの活動の一環で小学校での挨拶運動参加や運動会の演舞指導を通し、子どもと関わるのは面白いと感じ、卒業直前に地元での就職が叶い対馬にUターン。今年で4年目の紅一点! (笑) 旅行が大好き。



○夏! 子ども体験塾 (8月5日～8日)

対象は小学3年生～中学生。山の活動はウォークラリーや木工写真立て作り、海の活動は海水浴やシーグラスを使ったキャンドル作りをします。新たな友達作りに、夏の思い出作りに沢山の子どもの参加を待っています。2月には冬体験塾もありますよ!!



○出前講座も人気です

青年の家では、出前講座を行っています。青年の家の職員が利用者団体のもとへ出向き、そこで指導を行います。活動内容は、工作やレクリエーション、軽スポーツなどで、利用者の要望を可能な限り受け付けます。遠方にお住まいの方で、なかなか青年の家までくるのは困難だという場合は、ぜひ出前講座を利用してみませんか?



青年の家で親子のふれあいを楽しんでいます

学校でもらってきたチラシを見ておもしろそうだなと、平成25年10月に「親子で秋まんきつ」というイベントに参加して以来すっかり常連になった神宮さん親子。

「自然がいっぱいで気持ちいい。スタッフのみなさんとおしゃべりや外でご飯を作るのも楽しみ。薪割りもできるようになりました。夏の子ども体験塾には絶対参加したいです！」（聖菜さん）



厳原町在住：神宮理恵さんと娘の聖菜さん(5年生)



青年の家主催事業では参加ごとに単位が修得できます。100単位を超えた聖菜さんは先日表彰を受けました。

「鶏を捌いてダッチオーブンで

焼くなんて家ではできない体験。ゴボウの収穫も初めてでした。レクリエーションも楽しくてこれからも親子で参加できたらと思っています。対馬中に知り合いができ年賀状や手紙のやりとりをしている友だちもいるんです。娘の様子を見てみると、自分から人の輪に入ったり、家で野菜を切ったりといろいろなことに興味を持てる子どもになったようです。」（理恵さん）

対馬青年の家 市山高太郎さん（イチー）

普段の活動とは少し違い、新たな出会いや楽しみ、葛藤や感動などたくさんの刺激が待っています。時々参加者の涙を目にすることもありますが。喧嘩をした時の涙、自分自身との葛藤の涙、感動の涙、友だちと別れることが寂しくて流す涙。その刺激や涙が自分自身の心を動かし、子どもたちの「生きる力」のエネルギーになると信じています。



● 問い合わせ ●

長崎県立対馬青年の家 対馬市峰町三根1186

☎0920(83)0559 Fax 0920(83)0509

<http://www.sea.tcctv.ne.jp/tsushima1186/>

主な設備：野外調理場・宿泊施設・体育館・運動場・食堂・共同浴場

検索 対馬青年の家

野外炊飯やキーホルダづくり、ウォークラリーにキャンドルナイトなど豊富な活動プログラムは青年の家ホームページに詳しく掲載されています！ぜひご覧ください。体育館があるので雨の日でもアクティブに楽しめます。スタッフのみなさんに相談してオリジナルメニューを計画するのもおすすめです！



優勝おめでとう！西小ジュニア!! 目指せ！九州大会制覇!!

6月10・11日、壱岐市で開催された「第35回九州小学生ソフトボール長崎県予選会」（県内から18チーム出場）で、峰町の西小ジュニアクラブが、見事優勝の栄冠に輝きました。昨年の西日本大会長崎県予選に続き2年連続の県大会制覇となりました。チームは7月29日福岡市で開催される九州大会に出場します。



真新しいブルーのタータントラックを駆け抜ける!!

6月10・11日、新しく全天候型陸上競技場に整備された「峰運動公園陸上競技場」で、こけら落としの大会として中学生の陸上の祭典「対馬市中学校総合体育大会（陸上競技）」が開催されました。結果は以下の通りです。

★男子総合 1位：雞知中
2位：巖原中
3位：豊玉中

★女子総合 1位：雞知中
2位：比田勝中
3位：東部中



オープニングセレモニー(東小によるヨサコイソーラン)



描き出せ 限界点の 向こう側 長崎県高校総体

6月3日～9日、平成29年度第69回長崎県高等学校総合体育大会が行われ、日頃の厳しい練習の成果を発揮し、島内の高校生が好成績を納めました（結果は陸上競技のみ、島内の高校で決勝進出者を掲載 ※敬称略）。



8種競技(走高跳) 松村選手

写真提供：長崎新聞社



3段跳び 吉野選手

写真提供：長崎新聞社



砲丸投 早田選手

写真提供：長崎新聞社



100m 河本選手

写真提供：長崎新聞社

★ 男子

砲丸投	1位	早田 楓真 (対馬高3年)	15m44
8種競技	1位	松村 晃紀 (対馬高2年)	4855点
三段跳	2位	吉野 友基 (対馬高3年)	14m12
100m	3位	河本 啓吾 (対馬高3年)	10秒86
200m	3位	河本 啓吾 (対馬高3年)	22秒18
110mH	6位	松村 晃紀 (対馬高2年)	16秒07
5000mW	7位	齋藤 瑠樹 (豊玉高2年)	27分13秒92

★ 女子

5000mW	2位	永留 彩 (豊玉高3年)	29分07秒18
7種競技	2位	阿比留美羽 (対馬高3年)	3832点
7種競技	4位	網代 理佐 (上対馬高3年)	3641点
やり投	6位	阿比留美羽 (対馬高3年)	35m14
やり投	8位	永井 幸 (対馬高1年)	33m76

※5000mWは、5000m競歩です。



7種競技(やり投) 阿比留選手

写真提供：長崎新聞社



5000mW 永留選手

写真提供：長崎新聞社

県高校総体後、福岡市で行われた「第70回北九州高等学校陸上競技対校選手権大会」で、男子砲丸投で4位に入賞した早田楓真選手、男子100mで4位に入賞した河本啓吾選手は、7月に山形県で行われる南東北総体2017に出場します。